

資料 1

- 地域包括支援センター運営協議会委員一覧 …… P 1
- 地域包括支援センター圏域配置図 …… P 2
- 米子市地域包括支援センター担当地区表 …… P 3
- 米子市地区別高齢者数 …… P 4
- 包括支援センター圏域別要介護・支援認定者数 …… P 5～6
- 平成 28 年度地域包括支援センター職員配置状況 …… P 7
- 平成 27 年度地域包括支援センター活動実績 …… P 8～32
- 平成 27 年度米子市地域包括支援センター収支決算及び
平成 28 年度米子市地域包括支援センター収支予算 …… P 33
- 平成 28 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画
…… P 34～50

米子市地域包括支援センター運営協議会委員名簿

平成27年度～28年度

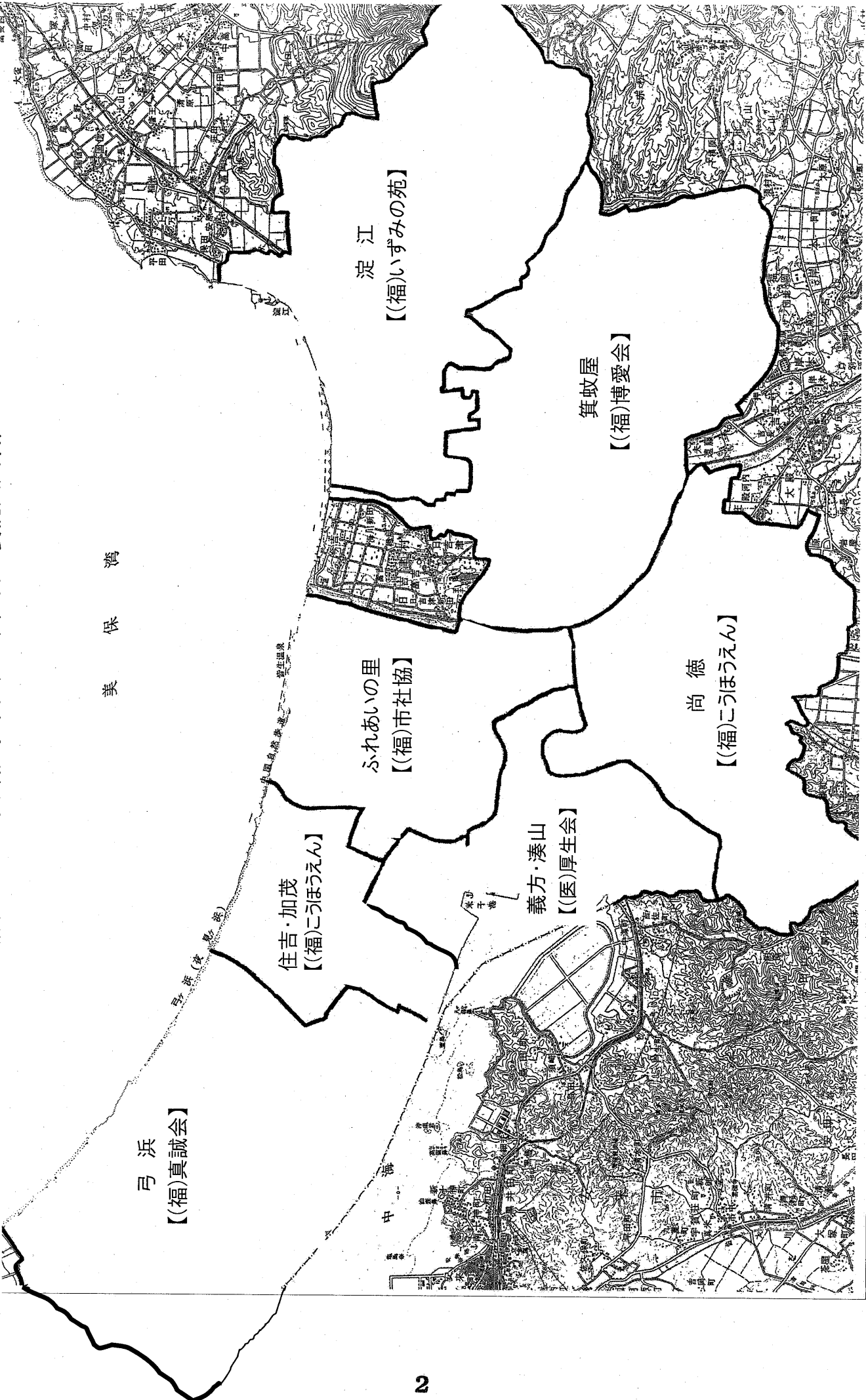
	選出区分	委員氏名	備考
1	学識経験者	田中 康晴	策定委員以外の委員
2	学識経験者	川井 克一	〃
3	学識経験者	松ヶ野 恵	〃
4	学識経験者	藤本 和子	〃
5	学識経験者	寶意 規嗣	策定委員
6	学識経験者	仁科 祐子	〃
7	学識経験者	廣江 晃	〃
8	学識経験者	小田 貢	〃
9	保健・福祉団体を代表する者	名越 光義	〃
10	保健・福祉団体を代表する者	佐藤 美紀子	〃
11	老人介護サービス事業者を代表する者	石田 良太	〃
12	老人介護サービス事業者を代表する者	錦織 信雄	〃
13	被保険者・介護者を代表する者	三代 充夫	〃
14	被保険者・介護者を代表する者	長谷川 久美子	〃
15	被保険者・介護者を代表する者	吉野 立	〃
16	被保険者・介護者を代表する者	松井 克英	〃 H28.4.1～

※順不同

以上16名

※策定委員…米子市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会委員

平成28年度米子市地域包括支援センター圏域配置図（※（ ）内は委託法人名）



米子市地区別高齢者数等(平成28年4月1日現在)

地域包括支援センター名称	地区名	高齢者数(人)	圏域高齢者数(人)	圏域高齢者数あたりの標準職員数※	地区内総人口	圏域総人口	地区内高齢化率	圏域内高齢化率
ふれあいの里	啓成	2,406	10,394	11	7,207	45,626	33.4%	22.8%
	車尾	1,302			7,032		18.5%	
	福生東	1,742			7,833		22.2%	
	福生西	1,320			4,587		28.8%	
	福米東	2,156			10,765		20.0%	
	福米西	1,468			8,202		17.9%	
義方・湊山	明道	1,493	6,705	7	4,788	22,743	31.2%	29.5%
	就将	1,854			7,423		25.0%	
	義方	3,358			10,532		31.9%	
住吉・加茂	住吉	2,706	6,253	6	10,550	24,362	25.6%	25.7%
	加茂	2,132			9,106		23.4%	
	河崎	1,415			4,706		30.1%	
弓浜	彦名	1,381	6,838	7	4,736	22,004	29.2%	31.1%
	崎津	1,053			3,041		34.6%	
	大篠津	685			2,069		33.1%	
	和田	975			2,617		37.3%	
	富益	1,322			4,797		27.6%	
	夜見	1,422			4,744		30.0%	
尚徳	成実	1,565	4,156	4	4,360	11,972	35.9%	34.7%
	五千石	1,028			3,139		32.7%	
	尚徳	607			1,704		35.6%	
	永江	956			2,769		34.5%	
箕蚊屋	春日	788	3,552	4	2,200	12,709	35.8%	27.9%
	巖	891			3,401		26.2%	
	大高	965			3,262		29.6%	
	県	908			3,846		23.6%	
淀江	淀江	2,889	2,889	3	9,533	9,533	30.3%	30.3%
合計		40,787		42	合計	148,949	平均	27.4%

※圏域の高齢者950人に1人の配置(小数点以下四捨五入)。住吉・加茂は、平成28年度予算要求の基準日としている平成27年10月1日現在の高齢者人口が6,150人であったため、今年度は6名の配置とした。

平成28年4月1日現在

包括支援センター圏域別要介護認定者数

地域包括支援センター名称	地区名	高齢者数(人)	要介護1(人)	割合	要介護2(人)	割合	要介護3(人)	割合	要介護4(人)	割合	要介護5(人)	割合	要支援1(人)	割合	要支援2(人)	割合	要支援合算(人)	割合	合計	割合	圏域別		
ふれあいの里	啓成	2,406	87	3.6%	83	3.4%	62	2.6%	53	2.2%	46	1.9%	96	4.0%	105	4.4%	201	8.4%	532	22.1%	21.0%		
	車屋	1,302	43	3.3%	47	3.6%	33	2.5%	27	2.1%	24	1.8%	43	3.3%	35	2.7%	78	6.0%	252	19.4%			
	福生東	1,742	58	3.3%	55	3.2%	35	2.0%	47	2.7%	49	2.8%	48	2.8%	53	3.0%	101	5.8%	345	19.8%			
	福生西	1,320	41	3.1%	39	3.0%	34	2.6%	34	2.6%	22	1.7%	44	3.3%	73	5.5%	117	8.9%	287	21.7%			
	福米東	2,156	64	3.0%	66	3.1%	54	2.5%	73	3.4%	38	1.8%	75	3.5%	83	3.8%	158	7.3%	453	21.0%			
	福米西	1,468	64	4.4%	56	3.8%	34	2.3%	27	1.8%	31	2.1%	53	3.6%	44	3.0%	97	6.6%	309	21.0%			
	明道	1,493	77	5.2%	43	2.9%	40	2.7%	49	3.3%	36	2.4%	49	3.3%	47	3.1%	96	6.4%	341	22.8%			
	就俘	1,854	45	2.4%	69	3.7%	34	1.8%	53	2.9%	37	2.0%	40	2.2%	64	3.5%	104	5.6%	342	18.4%			
	義方	3,358	118	3.5%	107	3.2%	81	2.4%	85	2.5%	63	1.9%	111	3.3%	103	3.1%	214	6.4%	668	19.9%			
	住吉	2,706	94	3.5%	94	3.5%	82	3.0%	76	2.8%	60	2.2%	89	3.3%	113	4.2%	202	7.5%	608	22.5%			
住吉・加茂	加茂	2,132	73	3.4%	79	3.7%	55	2.6%	50	2.3%	41	1.9%	57	2.7%	81	3.8%	138	6.5%	436	20.5%	21.0%		
	河崎	1,415	57	4.0%	45	3.2%	36	2.5%	18	1.3%	29	2.0%	40	2.8%	45	3.2%	85	6.0%	270	19.1%			
	彦名	1,381	46	3.3%	45	3.3%	34	2.5%	27	2.0%	22	1.6%	38	2.8%	38	2.8%	76	5.5%	250	18.1%			
	崎津	1,053	34	3.2%	34	3.2%	33	3.1%	39	3.7%	21	2.0%	32	3.0%	32	3.0%	64	6.1%	225	21.4%			
	大藤津	685	38	5.5%	24	3.5%	13	1.9%	18	2.6%	12	1.8%	22	3.2%	22	3.2%	44	6.4%	149	21.8%			
	和田	975	41	4.2%	30	3.1%	26	2.7%	18	1.8%	16	1.6%	16	1.6%	25	2.6%	41	4.2%	172	17.6%			
	富益	1,322	42	3.2%	23	1.7%	31	2.3%	28	2.1%	31	2.3%	33	2.5%	36	2.7%	69	5.2%	224	16.9%			
	夜見	1,422	45	3.2%	34	2.4%	29	2.0%	26	1.8%	21	1.5%	28	2.0%	32	2.3%	60	4.2%	215	15.1%			
	成実	1,565	50	3.2%	48	3.1%	51	3.3%	52	3.3%	65	4.2%	30	1.9%	32	2.0%	62	4.0%	328	21.0%			
	五千石	1,028	32	3.1%	38	3.7%	21	2.0%	25	2.4%	20	1.9%	27	2.6%	40	3.9%	67	6.5%	203	19.7%			
尚徳	尚徳	607	14	2.3%	20	3.3%	13	2.1%	17	2.8%	11	1.8%	13	2.1%	18	3.0%	31	5.1%	106	17.5%	18.4%		
	永江	956	28	2.9%	20	2.1%	17	1.8%	16	1.7%	4	0.4%	17	1.8%	24	2.5%	41	4.3%	126	13.2%			
	春日	788	29	3.7%	28	3.6%	32	4.1%	42	5.3%	39	4.9%	15	1.9%	31	3.9%	46	5.8%	216	27.4%			
	巖	891	30	3.4%	35	3.9%	20	2.2%	19	2.1%	12	1.3%	28	3.1%	31	3.5%	59	6.6%	175	19.6%			
	大高	965	37	3.8%	39	4.0%	35	3.6%	15	1.6%	15	1.6%	16	1.7%	27	2.8%	43	4.5%	184	19.1%			
	果	908	30	3.3%	33	3.6%	23	2.5%	17	1.9%	18	2.0%	8	0.9%	31	3.4%	39	4.3%	160	17.6%			
	淀江	2,889	108	3.7%	88	3.0%	82	2.8%	78	2.7%	79	2.7%	83	2.9%	85	2.9%	168	5.8%	603	20.9%			
	合計	40,787	1,425	3.5%	1,322	3.2%	1,040	2.5%	1,029	2.5%	862	2.1%	1,151	2.8%	1,350	3.3%	2,501	6.1%	8,179	20.1%		20.4%	
	《参考》平成27年4月1日現在の割合			3.4%		3.4%		2.5%		2.7%		2.2%		2.8%		2.8%		3.5%		6.3%			

包括支援センター圏域別 要支援認定者(平成28年4月1日)

地域包括支援センター名称	地区名	高齢者数(人)	圏域内高齢者数(人)	要支援認定者数(人)	割合
ふれあいの里	啓成	2,406	10,394	752	7.2%
	車尾	1,302			
	福生東	1,742			
	福生西	1,320			
	福米東	2,156			
	福米西	1,468			
義方・湊山	明道	1,493	6,705	414	6.2%
	就将	1,854			
	義方	3,358			
住吉・加茂	住吉	2,706	6,253	425	6.8%
	加茂	2,132			
	河崎	1,415			
弓浜	彦名	1,381	6,838	354	5.2%
	崎津	1,053			
	大篠津	685			
	和田	975			
	富益	1,322			
	夜見	1,422			
尚徳	成実	1,565	4,156	201	4.8%
	五千石	1,028			
	尚徳	607			
	永江	956			
箕蚊屋	春日	788	3,552	187	5.3%
	巖	891			
	大高	965			
	泉	908			
淀江	淀江	2,889	2,889	168	5.8%
合計		40,787	40,787	2,501	6.1%

センター名	職種	性別	資格等	勤務体制
ふれあいの里	保健師等	女	看護師	常勤
	社会福祉士等	男	社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	主任ケアマネ等	女	看護師、主任介護支援専門員	常勤
	主任ケアマネ等	女	保健師、主任介護支援専門員	常勤
	主任ケアマネ等	女	社会福祉士、主任介護支援専門員	常勤
	介護支援専門員	男	介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	女	介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	女	介護支援専門員	常勤
	介護支援専門員	女	看護師、介護支援専門員	常勤
	介護支援専門員	女	看護師、介護支援専門員	常勤
	看護師	女	看護師	非常勤
	事務	女		非常勤
義方・湊山	保健師等	女	看護師	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	社会福祉士等	男	社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士	常勤
	主任ケアマネ等	女	社会福祉士、主任介護支援専門員	常勤
	介護支援専門員	女	主任介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	女	介護支援専門員、介護福祉士	常勤
住吉・加茂	保健師等	女	保健師、看護師	常勤
	保健師等	女	看護師、介護支援専門員	非常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	主任ケアマネ等	女	主任介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	男	社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	女	介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	男	介護支援専門員、介護福祉士	非常勤
尚徳	保健師等	女	看護師、社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	社会福祉士等	女	介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	主任ケアマネ等	女	主任介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	男	介護支援専門員、介護福祉士	常勤
弓浜	保健師等	女	保健師、看護師、介護支援専門員	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士、介護福祉士	非常勤
	主任ケアマネ等	女	社会福祉士、主任介護支援専門員、介護福祉士、精神保健福祉士	常勤
	主任ケアマネ等	女	主任介護支援専門員、社会福祉主事、管理栄養士	非常勤
	介護支援専門員	男	社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	介護支援専門員	女	介護支援専門員、介護福祉士、社会福祉主事	常勤
	介護支援専門員	女	介護支援専門員、社会福祉主事	常勤
箕蚊屋	介護福祉士	男	介護福祉士、健康運動指導士	常勤
	保健師等	女	保健師、介護支援専門員、助産師	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士、介護支援専門員	常勤
	社会福祉士等	女	社会福祉士	常勤
淀江	主任ケアマネ等	男	社会福祉士、主任介護支援専門員、介護福祉士	常勤
	保健師等	女	保健師、看護師、介護支援専門員、社会福祉主事	常勤
	社会福祉士等	女	介護支援専門員、介護福祉士、社会福祉主事	常勤
	主任ケアマネ等	女	主任介護支援専門員、介護福祉士	常勤

※網かけ部分はセンター管理者

平成27年度地域包括支援センター活動実績

センター名	介護予防ケアマネジメント件数				地域におけるネットワーク構築業務(延件数)※1	実態把握件数(新規把握者実人数)	総合相談受付件数		包括的・継続的ケアマネジメント件数				介護予防教室等		地域サポート講座参加者数(実人数)	地域活動(サロン)支援活動(延入数)
	予防給付ケアマネジメント件数(実人数)	予防給付ケアマネジメント件数(延人数)	二次予防事業対象者ケアマネジメント件数(実人数)	二次予防事業対象者ケアマネジメント件数(延人数)			保険サービス、その他福祉に関すること等(延件数)	権利擁護、虐待等(延件数)	包括的・継続的ケア体制の構築業務※2	(左のうち、地域ケア会議の開催)	ケアマネ支援(延件数)	ネットワーク支援(居宅連絡会・研修等)	(回数)	(延人数)		
ふれ里	644	6,137	46	393	169	400	48	1,021	(18)	1,306	126	13	670	73	224	
義方・湊山	315	3,656	10	134	106	222	4	559	(5)	13	3	5	268	19	326	
住吉・加茂	408	4,113	42	226	111	99	10	607	(3)	45	11	7	267	26	367	
尚徳	200	1,832	100	590	174	203	52	423	(5)	375	6	9	260	26	327	
弓浜	354	3,178	36	274	57	278	69	562	(10)	134	4	11	505	87	1,339	
箕蚊屋	156	1,443	36	261	149	107	60	290	(7)	196	3	8	236	38	615	
淀江	164	1,533	11	77	12	103	5	245	(11)	82	4	16	318	7	279	
合計	2,241	21,892	281	1,955	778	1,412	248	3,707	(59)	2,151	157	69	2,524	276	3,477	

(参考)平成26年度地域包括支援センター活動実績

センター名	介護予防ケアマネジメント件数				地域におけるネットワーク構築業務(延件数)※1	実態把握件数(新規把握者実人数)	総合相談受付件数		包括的・継続的ケアマネジメント件数				介護予防教室等		地域サポート講座参加者数(実人数)	地域活動(サロン)支援活動(延入数)
	予防給付ケアマネジメント件数(実人数)	予防給付ケアマネジメント件数(延人数)	二次予防事業対象者ケアマネジメント件数(実人数)	二次予防事業対象者ケアマネジメント件数(延人数)			保険サービス、その他福祉に関すること等(延件数)	権利擁護、虐待等(延件数)	包括的・継続的ケア体制の構築業務※2	(左のうち、地域ケア会議の開催)	ケアマネ支援(延件数)	ネットワーク支援(居宅連絡会・研修等)	(回数)	(延人数)		
ふれ里	677	5,573	58	392	324	410	31	955	(8)	1,088	87	8	375	81	354	
義方・湊山	282	3,336	33	153	72	178	1	456	(6)	10	4	6	318	25	139	
住吉・加茂	397	4,125	42	276	51	128	13	590	(2)	35	5	6	261	36	313	
尚徳	230	1,746	98	706	259	210	4	438	(3)	316	10	5	189	35	516	
弓浜	335	3,300	36	200	145	292	84	525	(5)	78	12	7	272	94	852	
箕蚊屋	162	1,365	44	240	133	69	48	298	(13)	167	1	10	305	46	929	
淀江	156	1,328	20	97	11	128	3	200	(2)	73	4	7	236	18	299	
合計	2,239	20,773	331	2,064	995	1,415	184	3,462	(39)	1,767	123	49	1,956	335	3,402	

【項目の説明】

※1 地域におけるネットワーク構築業務...
地域の社会資源やニーズの把握に関する活動、地域におけるネットワークの構築に関する活動、高齢者虐待防止ネットワークの構築に関する活動を計上しています。

※2 包括的・継続的ケア体制の構築業務...
担当圏域ケア会議の開催、医療機関その他関係機関との連携体制づくりに関する会議の開催、サービスタ担当者会議、ケアカンファレンスの開催、入院(所)・退院(所)時の連携を計上しています。

予防給付（要支援者への給付）のケアマネジメント委託状況

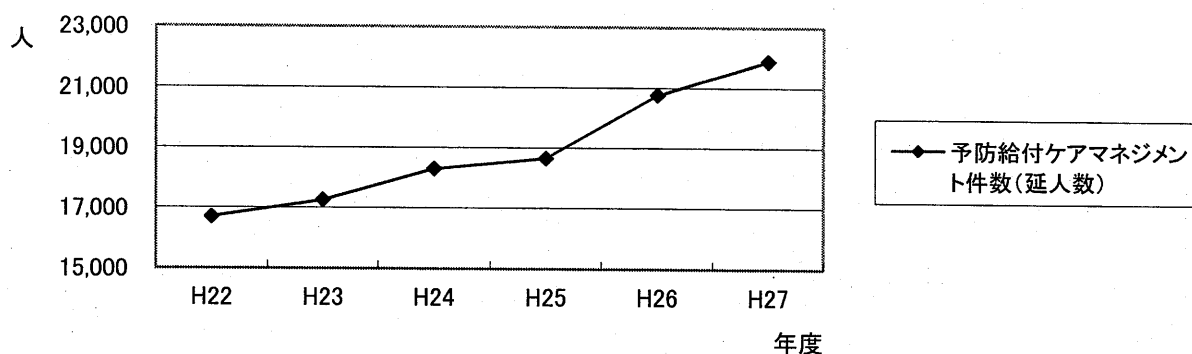
平成27年度

センター名	予防給付マネジメント件数	予防給付マネジメント再委託件数	予防給付マネジメント再委託率
ふれ里	6,137	2,205	35.9%
義方・湊山	3,656	1,070	29.3%
住吉・加茂	4,113	533	13.0%
尚徳	1,832	74	4.0%
弓浜	3,178	620	19.5%
箕蚊屋	1,443	160	11.1%
淀江	1,533	313	20.4%
合計	21,892	4,975	22.7%

(参考)平成26年度

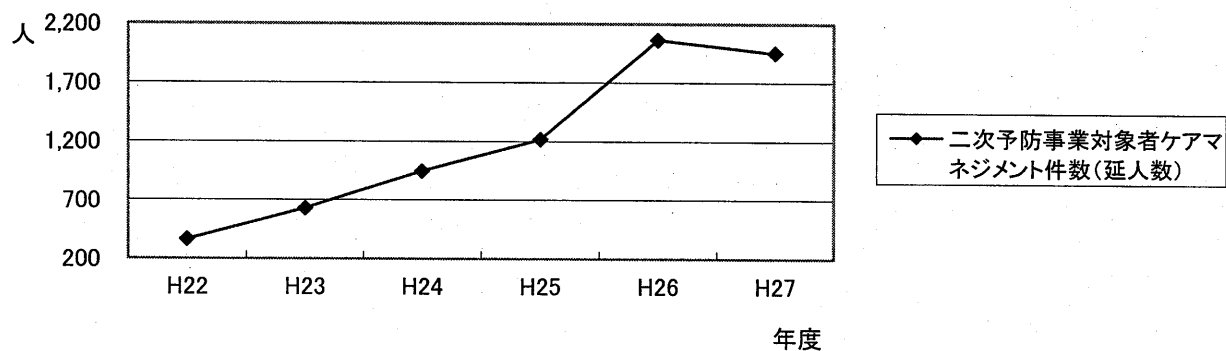
センター名	予防給付マネジメント件数	予防給付マネジメント再委託件数	予防給付マネジメント再委託率
ふれ里	5,573	1,641	29.4%
義方・湊山	3,336	809	24.3%
住吉・加茂	4,125	479	11.6%
尚徳	1,746	96	5.5%
弓浜	3,300	394	11.9%
箕蚊屋	1,365	121	8.9%
淀江	1,328	256	19.3%
合計	20,773	3,796	18.3%

① 予防給付ケアマネジメント件数(延人数)



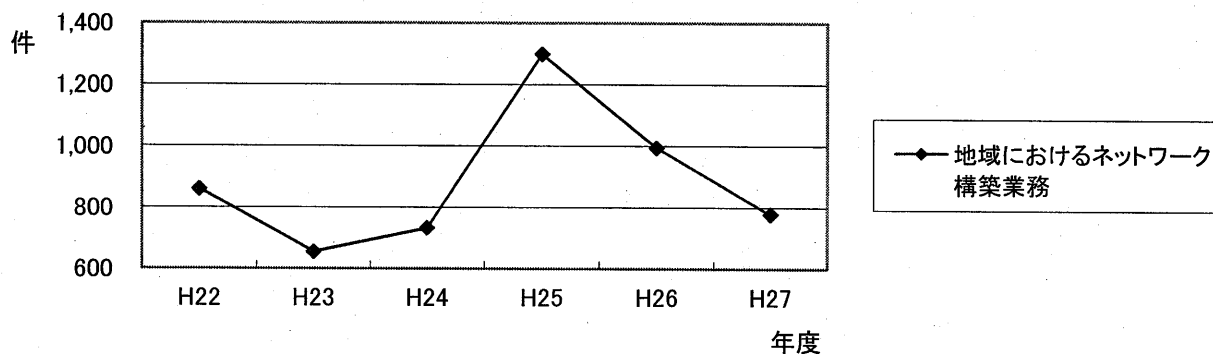
① 予防給付ケアマネジメント件数(延人数)	H22	H23	H24	H25	H26	H27
		16,704	17,263	18,303	18,657	20,773

② 二次予防事業対象者ケアマネジメント件数(延人数)

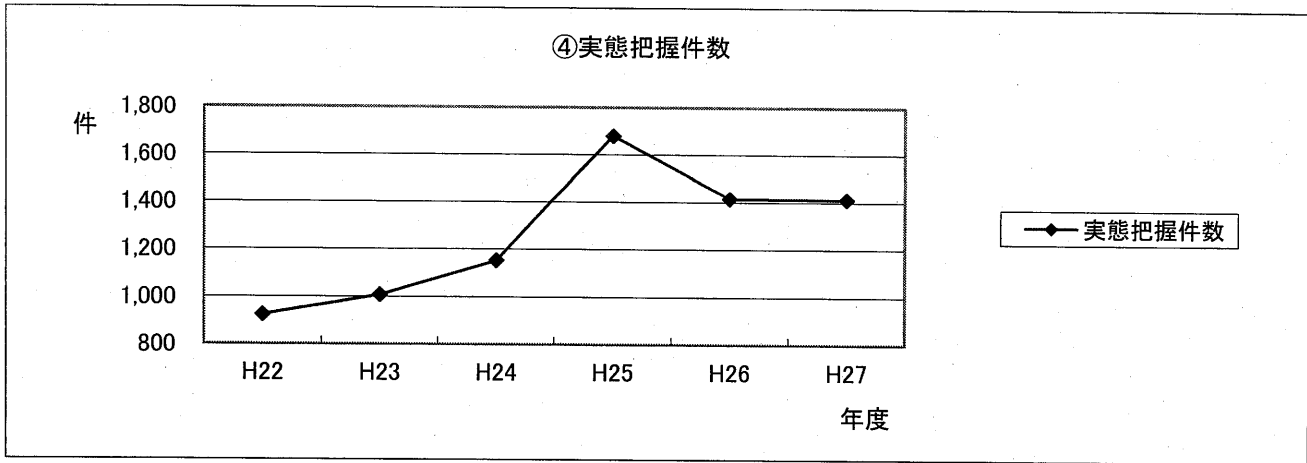


② 二次予防事業対象者ケアマネジメント件数(延人数)	H22	H23	H24	H25	H26	H27
		365	631	948	1,219	2,064

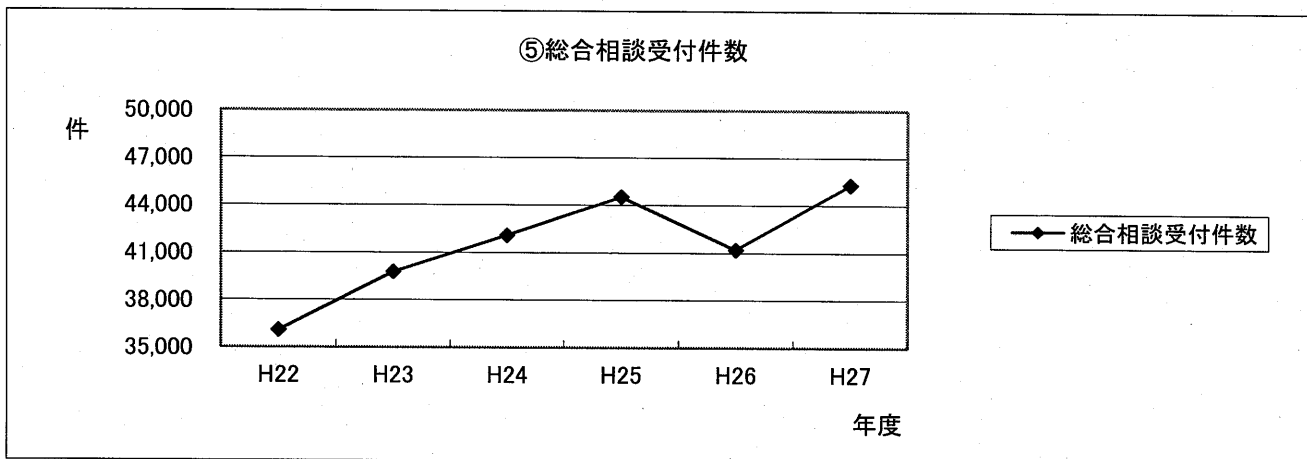
③ 地域におけるネットワーク構築業務



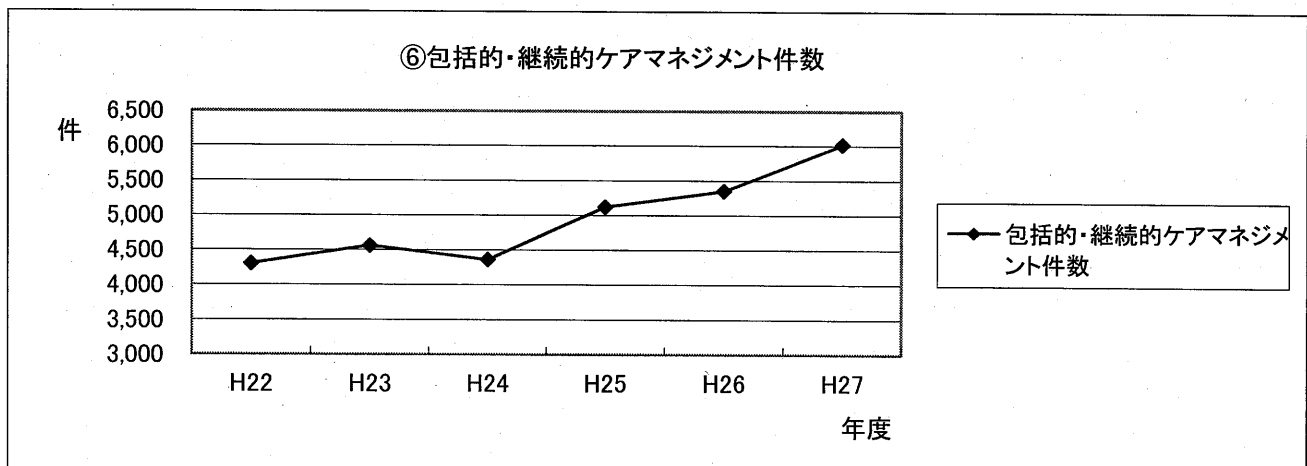
③ 地域におけるネットワーク構築業務	H22	H23	H24	H25	H26	H27
		860	655	733	1,299	995



④実態把握件数	H22	H23	H24	H25	H26	H27
		925	1,008	1,152	1,679	1,415



⑤総合相談受付件数	H22	H23	H24	H25	H26	H27
		36,083	39,774	42,090	44,528	41,204



⑥包括的・継続的ケアマネジメント件数	H22	H23	H24	H25	H26	H27
		4,303	4,562	4,362	5,124	5,352

平成 27 年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市ふれあいの里地域包括支援センター

住 所 米子市錦町 1 丁目 139 番地 3

法人名 社会福祉法人米子市社会福祉協議会

代表者名 後藤 巖



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	46 人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	644 人
3 実態把握	400 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	6 回
5 担当圏域ケア会議	18 回

年間日程 (概要)

1、介護予防ケアマネジメント業務	
(1)介護予防事業に関するケアマネジメント業務	
平成 25 年度日常生活圏域ニーズ調査の結果及び介護予防相談から、二次予防事業利用へと繋ぐ。地域支援事業・介護予防事業の広報・利用促進。	
(2)新予防給付ケアマネジメント・給付管理	
平成 27 年度 請求件数(延べ人数)	6,137 人
うち、新規利用者(実人数)	185 人
2、総合相談支援及び権利擁護業務 来所・電話・訪問で、24 時間対応	
3、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	
(1)日常的個別指導・相談業務	
(2)支援困難事例等への指導・助言	
個別事例の地域ケア会議の開催 9 回 (実人数 7 名) 個人スーパービジョン	
(3)包括的・継続的なケア体制の構築業務・地域におけるケアマネジャーのネットワークの形成業務	
居宅連絡会・研修会の開催	
4 月 21 日	研修会 介護保険制度改正について、今年度研修会について
6 月 16 日	研修会 生活困窮自立支援事業、介護ボランティア制度について
8 月 11 日	研修会 日常生活自立支援事業・成年後見制度について
10 月 20 日	事例検討会 気づきの事例検討会

12月8日 研修会 民生児童委員との合同研修会

2月24日 研修会 総合支援事業に係る説明会、次年度の研修会について

* 地域包括ケアシステム構築をすすめるにあたって、地域の居宅介護支援事業所との連携、特に主任介護支援専門員との連携強化は必要。居宅連絡会の担当を決め、居宅介護支援事業所の管理者・主任介護支援専門員と一緒に企画・運営を行った。

4、地域包括ケアシステムの構築に関する業務

(1) 民生委員定例会に出席、各地域組織との連携

サロン・老人会等地域活動への参加

(2) 地域内地域密着型サービス事業所運営推進会議出席(2カ月に一度)

(グループホームつつじ・よねはら・さわやか・東福原の家、山本、デイハウス車尾、ケアタウンやよい・真誠会・白鳳)

(3) 山陰労災病院地域医療支援評議会合同連絡部会出席(2月23日)

(4) 地域ケア会議準備のための活動

「地域における支え合い～仕組みと現状～地域包括ケアの考え方」と題して、今後の人口推計を踏まえた地域の役割、地域包括ケア構築に向けて地域毎の地域ケア会議の必要性について説明し、意見交換を行った。

啓成(公民館運営協議会) 車尾(地域みまもり連絡会)

福生西(公民館運営協議会幹事会・自治会長会)

福生東(地域福祉活動計画策定と連携を取り地域ケア会議をすすめていく予定)

福米東(公民館運営協議会・民生児童委員定例会)

福米西(公民館運営協議会・自治会長会)

(5) 医療・介護情報の連携体制構築事業

「入退院調整ルール」研修会・代表者会議参加

5、緊急連絡体制整備業務

緊急通報装置受信、対応(24時間対応)。年に一度訪問、状況確認(台帳整理)・作動確認(電池交換)

6、その他

* 米子市地域包括支援センター会議出席(月1回)

* 米子市地域包括支援センター各専門部会出席

(主任CM部会・保健師部会・社会福祉士部会)

* 各種研修会・連絡会参加

・ 中央研修 地域ケア会議運営に係る実務者研修(広島)

- ・ 地域包括ケア 医療・介護連携 地域ケア会議
- ・ 地域包括支援センター職員研修(講師)
- ・ 日本医療ケアマネジメント学会鳥取県支部学術集会(パネリスト)
- ・ 認知症
 キャラバンメイトスキルアップ講座、かかりつけ医研修、山陰認知症ケア研究会、認知症医療連携協議会研修会、認知症疾患医療センター研修会、
- ・ 虐待・成年後見 高齢者虐待対応研修、権利擁護セミナー
- ・ その他
 米子市在宅医療推進フォーラム、高次脳機能障がい支援研修、西部圏域地域包括支援センター連絡会、消費生活センター研修会、あいサポートとっとりフォーラム、ケアマネ協主催研修会参加、西部在宅ケア研究会、市民後見人養成講座(講師)、レジデンシャルケア研究会議、ソーシャルワーク実践研修、音読教室リーダー養成研修

* 実習受け入れ

福祉系大学、訪問看護師養成講座、米子医療センター看護学校
 米子北高校看護科専攻科

* 中学校校区毎の関わり

- ・ 東山校区 啓成地域：地域ケア会議の必要性について、公民館運営協議会で説明、個別の地域ケア会議開催の報告も行った。年度末に買い物拠点の商店の閉鎖に伴い、買い物困難者への支援を社協と地域住民と検討を開始している。
 車尾地域 わがまち支え愛連絡会に 2 回参加し、地域におけるさえあいの仕組み作りについて、情報提供を行った。地域ケア会議は、個別の困難事例を繰り返し行い地域生活を継続できる仕組みへと繋がった。又、やって未来や塾の立ち上げ支援を行い、高齢者の集える場づくりを行った。
- ・ 福生校区 福生地域 地域の支え合い必要性について、地域の活動団体へ啓発活動を行った。個別事例の地域ケア会議では、地域住民と一緒に課題解決に向けて検討することで、地域の課題の把握や住民同士の支え合いについて話し合う機会となった。
- ・ 福米校区 福米地域 公民館運営協議会等地域の方々に地域の支え合いの必要性について情報提供を行った。必要に応じ、個別の地域ケア会議の開催を行い、支援のネットワーク構築を図った。

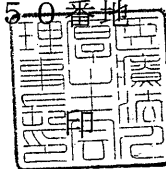
平成 27 年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市義方・湊山地域包括支援センター

法人住所 鳥取県米子市彦名町 1 2 5-0 番地

法人名称 医療法人 厚生会

代表者名 理事長 星尾 彰



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	10 人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	315 人
3 実態把握	222 件
4 担当圏域ケア会議	5 回
5 居宅介護支援事業所との連絡会	2 回

年間日程 (概要)

別紙の『米子市義方・湊山地域包括支援センターの主な活動実績』通り

平成27年度 米子市湊山・義方地域包括支援センターの主な活動

	介護予防マネジメント	介護予防支援業務	実態把握	予防教室	サポーター部会	サロン支援	地域支援体制構築(やって来や塾等)	自治会連合会・民生委員連合会等出席	居宅介護支援事業所連絡会
4月	283件	9件	15件			4回	2回	回	
5月	290件	10件	13件	1回		3回	1回	回	1回
6月	309件	10件	35件	1回		2回	1回	1回	
7月	299件	13件	15件			3回	1回		
8月	297件	12件	21件	1回		1回	1回		
9月	309件	13件	20件	2回		2回	1回	1	
10月	304件	10件	21件				2回	2回	
11月	302件	11件	10件			4回	2回	1回	
12月	322件	14件	25件			2回	1回	回	
1月	314件	10件	11件			2回	1回	1回	
2月	312件	12件	13件			4回	1回	1回	
3月	件	件	件				回		1回
合計	3058件	124件	199件	5回	0回	27回	11回	7回	2回

平成27年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市住吉・加茂地域包括支援センター

住 所 境港市誠道町2083

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 研



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	42人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	408人
3 実態把握	99人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3回
5 担当圏域ケア会議	3回

年間日程（概要）

* 総合相談業務（24時間相談受付体制）

- ・ 地域住民実態把握
（各相談・生活圏域ニーズ調査運動・認知該当）
- ・ 虐待ケース対応

* 介護予防ケアマネマネジメント

- ・ 2次予防事業ケアマネジメント
- ・ 介護予防給付ケアマネジメント

* 包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

- ・ 各相談受付・カンファレンス参加
- ・ 居宅介護支援事業所連絡会・勉強会
- ・ 事例検討会開催 ・ 市連絡会参加

* 認知症予防事業

- ・ 2次予防事業対象者（認知項目対象者）アプローチ
- ・ 認知症・生活支援アンケート実施
- ・ 認知症理解教室（絵本教室・疑似体験・認知症サポーター養成講座）

* 地域活動サポート事業

- ・ 地区サロン活動支援：ミニ講座・レクリエーション・GOGO体操実施
- ・ 介護予防サポーター活動支援：講座参加・サロン協力・公民館祭発表
- ・ 体力測定会（河崎・住吉）
- ・ 地区講座連携支援（3地区）

* 各地域組織との連携・地域ネットワーク形成

- ・ 民生児童委員連絡協議会への参加・情報提供・勉強会
- ・ 自治連合会会長会・地区社会福祉協議会連携依頼
- ・ 公民館行事・地区サロン・老人会等地域活動への参加・支援
- ・ 公民館祭への参加
(介護予防相談・福祉用具展示・物忘れプログラム：河崎／加茂)
(GOGO体操ステージ発表：サポーター支援：住吉)
- ・ 地域包括支援センターPR活動

* 地域密着型サービス事業所運営推進会議出席

(グループホーム・小規模多機能型居宅介護・複合型サービス)

* 介護医療連携推進会議 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

* 各種会議・研修会参加

- ・ 介護支援専門員協議会研修
- ・ 西部圏域包括支援センター連絡会
- ・ 虐待対応者研修会
- ・ 山陰認知症ケア学会
- ・ 鳥取県あいサポートフォーラム
- ・ 高次脳機能障がい支援研修会
- ・ 地域定着支援センター研修
- ・ 認知症キャラバンメイトスキルアップ研修
- ・ 主任 CM スキルアップ研修
- ・ 介護予防事業従事者研修
- ・ 認知症医療連携研修
- ・ 米子市医療推進フォーラム
- ・ 小地域福祉推進研修
- ・ 西部地区ケア研究会
- ・ 鳥取県若年認知症研修会

* 緊急通報装置 作動確認・受信業務

* 米子市地域包括支援センター連絡会

* 米子市地域包括支援センター各部会出席

平成 27 年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市尚徳地域包括支援センター

住 所 米子市石井 1 2 3 8

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 研

法人住所 ~~境港市誠道町~~ 2083



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	100 人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	200 人
3 介護予防教室参加 (実人数)	347 人
4 実態把握	203 人
5 地域ケア会議	5 回

年間日程 (概要)

別紙へ

年間日程（概要）

1：地域ネットワーク構築業務

- ・まちなか地域ケア会議開催：5回（尚徳、成実、永江、五千石、個別会議）
- ・がいな地域ケア会議参加：1回
- ・サロン活動支援（年間）

吉谷二区ふれあいサロン	0回	福市ビタミンサロン	1回
奈喜良よりあいサロン	2回	実久サロン	0回
新山いきいきサロン	2回	榎原グリーンハイツサロン	3回
石井いきいきサロン	5回	八幡サロン	0回
長谷尾さんち	0回		

・ショッピングリハビリ

成実共生ホーム 20回/年

駅前イオン 1回/年

- ・支え愛カフェながえ 1回/月開催（12回）
- ・支え愛カフェいしい 2回/月開催（24回）

・公民館祭参加

尚徳公民館 12/8（介護相談、タッチパネル物忘れ検査、活動内容展示）

永江公民館 12/8（介護相談、タッチパネル物忘れ検査、活動内容展示、G
OGO体操）

五千石公民館 11/25（介護相談、タッチパネル物忘れ検査、活動内容展示）

成実公民館 12/1（介護相談、タッチパネル物忘れ検査、活動内容展示）

・公民館大学参加（地域健康づくり教室と共催）

尚徳公民館—10/7 「怖い認知症から笑顔の認知症へ」

永江公民館—6/22 「全身の健康はお口から

～生活習慣病・認知症を防ごう～

7/13 「熱中症予防について」

成実公民館—7/3 「薬の飲み合わせとサプリメントについて」

12/3 「のぼそう！健康寿命」

五千石公民館—8/27 「高齢者の聞こえについて」

11/12 「元気で長生き、そして楽しく生きるための生活習慣」

・介護保険説明会

五千石地区（6/9）、成実地区（6/16）、永江地区（6/18）

- ・体力測定会（尚徳地域包括）：8/30（参加人数：42人）、2/28（参加人数：55人）

・ やって未来や塾

永江：5/20、6/17、7/15、8/20、9/17、10/14、11/19、12/17、1/21、2/18、3/17、
成実：5/28、6/25、7/30、8/27、9/24、10/22、11/26、12/24、1/28、2/25、3/24
五千石：5/21、6/18、7/16、9/16、10/15、11/18、12/16、1/20、2/17、3/16

・ 来年度の地域健康づくり教室と公民館大学との共催について調整 2月～3月
4回（成実、尚徳、永江、五千石の各公民館にて）

・ 民生委員意見交換会

4回（成実、尚徳、永江、五千石の各公民館にて）

・ 地域サポーター支援

サポーター部会 尚徳2回 成実7回 五千石0回 永江0回
地域サポーター講座・フォローアップ参加 2回

・ その他各種会議

尚徳地区サービス提供事業所連絡会

グループホームなるみ運営推進会議 6回（2ヵ月に1回）

デイハウスごせんごく運営推進会議 6回（2ヵ月に1回）

地域密着型特養運営推進会議 4回（2ヵ月1回）

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 介護・医療連携推進会議（3ヵ月に1回）

主任ケアマネ部会 12回 保健師部会 6回 会福祉士部会 6回

介護予防・日常生活支援総合事業部会 5回

地域包括支援センター会議

居宅連絡会議総合部会

やって未来や塾会議

成実民生委員連絡会議

尚徳民生委員連絡会議

五千石民生委員連絡会議

4地区民生委員合同研修会

4地区公民館祭打ち合わせ

西部圏域認知症実務者担当者会

主任ケアマネ研修打ち合わせ

米子市地域包括支援センター運営協議会

永江地区徘徊模擬訓練事前会議

五千石徘徊模擬訓練事前会議

認知症施策を考える会（オレンジの会）

米子市がいなケア会議

2：包括的継続的マネジメント業務

- ・ケアマネジャーからの日常相談から困難事例対応支援などの連携
退院時カンファレンス
- ・居宅が決まるまでの相談対応、マネジメント、サービス調整、居宅選びの支援

3：広報活動

- ・一般高齢者施策（自治会回覧、公民館だより掲載を随時行う）
「やって未来や塾」来年度の方針について
- ・地域包括支援センターの周知（サロンや老人会、民生委員会にて）
- ・事務所に各種広報紙、お知らせコーナーを設置（常設）
主な広報紙…高齢者虐待相談、消費者被害相談、市報、一般高齢者施策各種制度各種、研修会など

4：研修参加

- *別紙1参照

5：その他

- ・緊急通報装置貸付事業 H28年3月末日時点で 3名利用中、1名終了
各世帯定期的に訪問（2回）、緊急連絡先を確認。機器の点検、電池交換等
- ・実習生受け入れ
米子医療センター看護学校現場実習 2名×4日間を4グループ受け入れ
米子北高等学校看護学科現場実習 2名×5日間を3グループ受け入れ
- ・車いす・高齢者疑似体験（加茂小、成実小、五千石小、伯仙小、箕蚊屋小、淀江小、米子高校×2）
- ・地域包括ケア勉強会講師
- ・清朗海勉強会講師
- ・認知症サポーター講座（淀江小、伯仙小、箕蚊屋小×2、尚徳小、五千石小、米子高校×2、）
- ・認知症ケア学会参加
- ・米子高校地域交流会2回
- ・尚徳中学校区いきいきフェスティバル：場所 五千石小学校
- ・永江地区徘徊模擬訓練（参加人数：200名）

6：介護予防事業

2次予防事業利用の調整等

- ・通所型：なんぶ幸朋苑 100名、いずみの苑 1名、ローズガーデン 2名、

ハピネ両三柳 2名、ほかほか倶楽部 1名

・訪問介護：なんぶ幸朋苑 2名

7：認知症予防事業

・ハイリスクアプローチ

生活支援アンケート実施：4名

タッチパネル 実施人数：159名

*上記内容別紙2参照

平成 27 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施報告書

米子市弓浜地域包括支援センター

住 所 米子市大崎 1511 番地 1

法人名 社会福祉法人真誠会

代表者名 理事長 小田 貢



地域包括支援センターの設定目標

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施予定数 (実人数)	36 人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施予定数 (実人数)	354 人
3 実態把握	277 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3 回
5 担当圏域ケア会議	10 回

年間日程 (概要)

別紙参照

「平成 27 年度米子市弓浜地域包括支援センター業務実績」

「平成 27 年度運営事業・介護予防事業実績報告書 米子市弓浜地域包括支援センター」

【実績結果】

1. 運営事業に関する実施項目

・総合相談及び権利擁護業務

総合相談件数は 8017 件であり、平成 26 年度（7069 件）より約 950 件増加した。相談内容では介護保険サービス等、地域支援事業（介護予防）等に関する相談、高齢者虐待に関する相談が増加していた。

・包括的・継続的ケアマネジメント業務

居宅介護支援事業所連絡会を 3 回（7 月、10 月、2 月）に開催した。平成 27 年度は「地域包括ケアシステムの構築における専門職の役割を考える」をテーマとし、弓浜地域の介護支援専門員に加え医療、介護関係者を対象として開催し、医師、看護師、介護福祉士、相談員など多職種に参加が得られた。

地域ケア会議の開催については、個別ケースに対する地域ケア会議を継続開催するとともに、9 月に和田町で地域ケア会議が立ち上がり、定期開催につながった。

2. 介護予防事業に関する実施項目

・二次予防対象者アプローチ

訪問計画に沿って実施することで、二次予防対象者 435 件へ訪問することができ、二次予防サービス利用、介護保険サービス利用につながった。

・サロン活動支援

弓浜地域包括支援センターについての認識を深めることを目的として弓浜地域の全てのいきいきサロンを訪問することができた。サロン活動支援については地区により偏りがあり、大篠津町では支援できなかったいきいきサロンが 2 箇所あった。

3. 独自の取り組み

・認知症を早期に支援するための活動

1 月から、行政、米子市認知症地域推進支援員、認知症サポート医、地域包括支援センターによる「弓浜地域認知症事例検討会」を月 1 回定期開催し、認知症の方を地域で支援する体制の構築を進めた。

【考察】

・平成 27 年度は医療、介護の専門職や民生委員との連携を強化するため弓浜地域の医療、介護関係者を対象とした会議を定期開催したり、民生委員協議会の定例会に年 2 回参加す

るなどの取り組みを実施してきた。平成 27 年度の相談の内訳として高齢者虐待に関する相談件数が平成 26 年度と比較し増加しており、弓浜地域の介護支援専門員、民生委員からの情報提供が増え、連携して対応を行うことができた。高齢者虐待相談に限らず、関係者と連携を図れたことは連携強化の取り組みの成果であると考ええる。

また、平成 28 年 1 月から弓浜地域認知症事例検討会を定期開催している。今後も定期開催するとともに、弓浜地域の専門職へも参加を呼びかけ、専門職のネットワークを構築することで認知症の早期発見、早期対応につなげていく必要がある。

・介護保険サービス等、地域支援事業（介護予防）等に関する相談が増加しており、いきいきサロンでも参加者の介護予防に関する意識は高い。活動が不活発化しているいきいきサロンへは計画的に活動支援を行い、介護予防の場としての役割をいきいきサロンが担えるように支援を行う必要がある。

また平成 28 年度から始まる介護予防・日常生活支援総合事業について情報提供を行い、介護予防の啓発を継続する必要がある。

・訪問計画に沿い二次予防アプローチを実施できたが、二次予防サービスへの利用につながった対象者は少なかった。訪問時に不在等で本人と会えない場合があり、対象者の現状把握や介護予防事業の情報提供ができなかったためと考える。現状把握できなかった対象者の中には介護予防の支援が必要な方がいた可能性がある。今後も継続してアプローチ訪問を行うとともに、平成 27 年度訪問時に現状把握できなかった対象者への再アプローチを行い、必要な支援につなげる必要がある。

【まとめ】

・地域の医療、介護の専門職や民生委員とのネットワーク構築を進めることができた。また、認知症事例へのネットワーク体制を強化するための弓浜認知症事例検討会を定期開催することができた。平成 28 年度も弓浜認知症事例検討会を定期開催するとともに、弓浜地域の専門職へも参加を呼びかけ、専門職のネットワークを構築することで認知症の早期発見、早期対応につなげていく。

・これまで活動支援できていなかったいきいきサロンへ入ることができ、参加者の介護予防への意識を高めることができた。一方で活動が不活発化しているいきいきサロンへの支援活動が不十分であった。平成 28 年度は、活動が不活発化しているいきいきサロンへ計画的に活動支援を行い、介護予防の場としての役割をいきいきサロンが担えるように支援を行う。

・計画的に二次予防アプローチが実践できたが、訪問時、現状把握できなかった対象者もあった。平成 28 年度は、アプローチ訪問を継続するとともに、現状把握できなかった対象者へ再アプローチを行い、必要な支援につなげていく。

米子市からの委託事業
 【運営事業に関する実施項目】

担当	目的	H26実績	H27目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H27実績	課題	今後の取り組み	
1. 介護予防ケアマネジメント業務																					
全員 (1カカホリ)	二次予防ケアマネジメント(当月利用者数)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、二次予防ケアマネジメント(うち新規利用者)の増加を図ることができる。	36人	40人	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	26	22	28	27	25	28	28	26	20	16	15	13	274	二次予防ケアマネジメントが定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	総合事業へスムーズに移行できるように取り組む必要がある。	
全員 (1カカホリ)	介護予防給付ケアマネジメント(当月実人数)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、介護予防ケアマネジメント(うち新規利用者)の増加を図ることができる。	335人	350人	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	266	265	259	256	257	258	260	262	260	246	250	240	354	介護予防ケアマネジメントが定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	総合事業へスムーズに移行できるように取り組む必要がある。	
全員 (1カカホリ)	入浴中などのマネジメント(調整件数も含む)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、介護予防ケアマネジメント(うち新規利用者)の増加を図ることができる。	50人	50人	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	41	53	52	50	51	55	60	56	54	53	52	50	66	介護予防ケアマネジメントが定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	総合事業へスムーズに移行できるように取り組む必要がある。	

2. 総合相談業務及び権利擁護業務

担当	目的	H26実績	H27目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H27実績	課題	今後の取り組み	
全員 (1カカホリ)	(1)総合相談業務(進べ件数)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、総合相談業務(進べ件数)の増加を図ることができる。	7069件	7100件	総合相談業務の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	総合相談業務の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	485	571	576	602	601	579	449	617	721	885	922	1009	8017	総合相談業務が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	計画していない訪問、電話、来所などの入力漏れが考えられる。	
全員 (1カカホリ)	(2)実態把握業務(実人数)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、実態把握業務(実人数)の増加を図ることができる。	292人	310人	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	10	11	6	8	17	17	18	24	19	36	71	40	277	実態把握業務が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	実保弓浜地区で目標値を定めて取り組む必要がある。	
川瀬	(3)高齢者虐待に関する対応件数を把握し、介護予防の取組を推進することができ、高齢者虐待に関する対応件数の増加を図ることができる。	30件	30件	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	対象者の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	虐待を早期に発見し、関係者と連携しながら適切に対応している。継続して行う。	

3. 包括的・継続的ケアマネジメント業務

担当	目的	H26実績	H27目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H27実績	課題	今後の取り組み
竹内	(1)居宅連帯会、事例検討会の開催(件)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、居宅連帯会、事例検討会の開催(件)の増加を図ることができる。	1件	4件	居宅連帯会、事例検討会の開催を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	居宅連帯会、事例検討会の開催を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	0	0	0	7/23	0	0	10/22	0	0	0	2/18	0	3	居宅連帯会、事例検討会の開催が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	包括ケアシステムを視野に入れたケアマネに限定しなかったため委員交換のテーマが具体的にできなかった。
竹内	(2)担当圏域ケア会議の開催(件)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、担当圏域ケア会議の開催(件)の増加を図ることができる。	5件	4件	担当圏域ケア会議の開催を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	担当圏域ケア会議の開催を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	1	0	1	0	0	0	1	1	2	2	2	0	10	担当圏域ケア会議の開催が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	個々の専門職を含め、地域の意識に温度差がある。
竹内	(3)弓浜地域包括ケアチーム会議の開催(件)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域包括ケアチーム会議の開催(件)の増加を図ることができる。	29件	32件	弓浜地域包括ケアチーム会議の開催を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	弓浜地域包括ケアチーム会議の開催を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	4	2	3	2	2	2	4	3	4	2	3	2	34	弓浜地域包括ケアチーム会議の開催が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	定期的に実施しているが、その後の経過を確認できている。計画する。
竹内	(4)ケアマネジャーに対する個別支援(件)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、ケアマネジャーに対する個別支援(件)の増加を図ることができる。	90件	100件	ケアマネジャーに対する個別支援の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	ケアマネジャーに対する個別支援の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	5	10	16	4	4	14	7	7	22	25	11	13	138	ケアマネジャーに対する個別支援の把握が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	継続して行う。

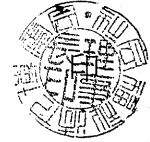
4. 地域におけるネットワーク構築業務

担当	目的	H26実績	H27目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H27実績	課題	今後の取り組み
竹内	(1)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	6回(回ずつ)	6回(回ずつ)	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	6	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	継続して行う。
松田	(2)公民館参加(タッチパネル、認知症相談)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、公民館参加(タッチパネル、認知症相談)の増加を図ることができる。	6回(回ずつ)	6回(回ずつ)	公民館参加の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	公民館参加の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	-	-	-	-	-	-	11/1 夜見 大津 11/8 和風 陶洋	-	-	-	-	-	6	公民館参加が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	タッチパネルだけでなく、その地域の要望に応じたことを実施すること考えていく時期ではないかと思う。
木村	(3)運営推進会への出席(回)を把握し、介護予防の取組を推進することができ、運営推進会への出席(回)の増加を図ることができる。	32回	33回	運営推進会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	運営推進会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	4	2	5	2	4	3	4	2	4	2	4	2	38	運営推進会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	多くの人が集まりにぎやかな環境でタッチパネルを行うことへの意欲を持って住民がある。今年度の取組として、地区サロンでタッチパネルを実施するようになったので、要検討。
竹内	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	4回	5回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	4/28	-	6/25	-	8/24	-	10/28	-	12/19	-	2/25	-	6	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	会議日程の把握と出席者の調整を行い、今後も出席する。
竹内	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	6回	6回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	5/21	-	7/15	-	7/28	-	9/9	-	11/11	-	1/13	-	6	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	
山崎	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	6回	6回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	4/25	-	6/27	-	8/29	-	10/31	-	(欠席)	-	2/20	-	5	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	
川瀬	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	5回	5回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	4/17	-	6/19	-	8/21	-	10/23	-	12/17	-	2/19	-	6	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	
竹内	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	4回	4回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	-	-	6/11	-	-	-	9/10	-	12/17	-	-	3	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。		
竹内	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	2回	2回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	-	-	-	-	9/24	-	11/12	-	-	-	-	-	2	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	
弓浜	(4)弓浜地域の民生委員会への出席を把握し、介護予防の取組を推進することができ、弓浜地域の民生委員会への出席の増加を図ることができる。	1回	1回	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	民生委員会の把握を迅速に行い、計画を立て、積極的に支援を行う。	-	-	-	-	-	-	11/29	-	-	-	-	-	1	民生委員会への出席が定数に達しない。移行するよう取り組む必要がある。	H28年度に開催予定。計画的に実行委員会を開催する。

平成27年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市箕蚊屋地域包括支援センター

住 所 米子市一部555番地
 法人名 社会福祉法人 博愛会
 代表者名 理事長 安田 明文



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	36 人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	156人
3 実態把握	107人
4 担当圏域地域ケア会議	7回
5 居宅介護支援事業所との連絡会	3回

年間日程

1 介護予防マネジメント業務実績

- (1) 介護予防事業に関するケアマネジメント業務
 - 二次予防事業マネジメント・・・36人 (延べ238件) 必要に応じ介護保険申請
- (2) 新予防給付に関するケアマネジメント業務
 - 認定者への連絡・・・295人、
 - サービス未利用更新者の確認・・・107人
 - サービス利用マネジメント・・・156人 (延べ1248件請求)
 - その他マネジメント 71件
 - ケアマネジメント件数 合計1319件
- (3) 米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務
 - ワイズマンソフト・・・キー3本活用、管理

2 総合相談支援及び権利擁護業務実績

- (1) 地域におけるネットワーク構築業務実績 (148件)
 - 県地区民生委員定例会 4月7日 19:30～20:20
 - 春日地区民生委員定例会 6月17日 19:30～20:30
 - 県地区民生委員定例会 8月20日 19:00～20:10
 - 大高地区民生委員定例会 9月13日 19:00～20:00
 - 巖地区民生委員定例会 10月14日 19:30～20:30
 - 県地区民生委員定例会 3月17日 19:30～20:15
 - グループホームみのりの里運営推進会議・・・4月23日、6月25日、8月28日、
10月26日、12月24日、2月16日
 - 新生ケアサービスとの連絡会・・・5月27日、6月25日 9月15日
 - 防犯電話設置・・・11月2日
 - JA箕蚊屋女性会春日支部総会・・・2月23日

- 県在宅福祉委員総会へ参加 4月7日
- 毎月1回大高地区在宅福祉委員へ月1回挨拶

(2) 実態把握業務実績

- 独居45人、高齢世帯14人、同居世帯48人訪問（新規実態把握 計107人）

(3) 総合相談・権利擁護業務実績

- ① 訪問（延べ1518件）、電話等相談（延べ1747件）、来所相談（延べ405件）
相談合計 延べ3670件

- ② 主な相談内容（延べ2923件）

○総合相談関係

介護保険サービス（2392件）、地域支援事業（312件）、その他福祉に関すること（154件）

相談合計 延べ2858件

○権利擁護関係

消費者被害に関すること（0件）、高齢者虐待に関すること（50件）、成年後見制度に関すること（10件）

相談合計 延べ60件

○その他 5件

- ・米子市認知症地域支援員との同伴訪問。
- ・相談窓口としての広報活動、パンフレット配布
- ・4地区公民館との連携

○研修会

- ・認知症キャラバンフォローアップ研修7月20日・医療連携会議9月17日
10月22日（県立武道館）
- ・総合事業視察（日南町健康福祉センター）10月2日
- ・ストレスチェック研修11月26日・地域ケア会議研修1月18日、19日
- ・地域の見守りネットワーク 11月26日 ・北栄町地域ケア会議視察1月12日
- ・在宅医療フォーラム2月11日 米子市がいなケア会議参加 3月19日

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務実績

- (1) 包括的・継続的なケア体制の構築業務（延べ290件）

○担当圏域包括ケア会議（7回）

- ・7月30日 O様地域ケア会議 虹の里
- ・9月8日 K様地域ケア会議 米子市役所
- ・9月24日 第9回箕蚊屋地域ケア会議（県、大高地区）県公民館
「身寄りのない人等、支援困難事例について」ウエルカムの講義とグループワーク
（長寿社会課、健康対策課、県地区、大高地区役職者、駐在所、サービス事業所、包括）
- ・9月30日 第9回箕蚊屋地域ケア会議（春日、巖地区）巖公民館
「身寄りのない人等、支援困難事例について」ウエルカムの講義とグループワーク
（長寿社会課、健康対策課、大高地区、県地区役職者、駐在所、サービス事業所、包括）
- ・10月14日 D様地域ケア会議 西部後見サポートセンター
- ・2月4日 第10回箕蚊屋地域ケア会議（春日、巖地区）
「地域づくりとコーディネーターの役割」 春日公民館
（長寿社会課、健康対策課、大高地区、県地区役職者、駐在所、サービス事業所、包括）
- ・2月25日 第10回箕蚊屋地域ケア会議（県、大高地区）
「地域づくりとコーディネーターの役割」 大高公民館
（長寿社会課、健康対策課、県地区、大高地区役職者、駐在所、サービス事業所、包括）

- 医療機関との連携体制づくりに関する会議の開催 14回
- 関係機関（医療機関以外）との連携体制づくりに関する会議の開催 58回
- 地域のインフォーマルサービスとの連携づくりに関する会議の開催 12回
- サービス担当者会議、ケアカンファレンス等の開催（個別事例の対応協議等）192回
- 入院（所）・退院（所）時の連携（ケアカンファレンス参加等）7回

(2) ケアマネジャーに対する個別支援（延べ合計199件）

- ① 日常的個別指導・相談業務（延べ160回）
- ② 支援困難事例等への指導・助言業務（延べ36回）
- ③ ケアマネジャーのネットワーク形成業務 研修会連絡会開催（3回）
 - ・第1回居宅包括連絡会（尚徳・箕蚊屋・淀江合同）7月14日 13:00～15:00
「よなご暮らしサポートセンター」「トータルサポートつむぐ」
「かいもの貯金」について
いずみの苑 40人
 - ・第2回居宅包括連絡会（米子市主任CMの会）11月13日
「気づきの事例検討会」ふれあいの里 50人
 - ・第3回居宅包括連絡会（尚徳・箕蚊屋・淀江合同）
3月8日10:00～11:30 「総合事業について」30人
- H27年度琴浦町ケアプラン点検事業支援3回 みどり園居宅介護支援事業所
8月18日、11月25日 3月3日
- H27年度介護支援専門員実務研修支援「包括支援センターの概要」
2月13日 倉吉体育文化会館
- H27年度介護支援専門員連絡協議会研修会 9月26日 北栄町
- 米子市居宅連絡会 1月22日 ふれあいの里
- 鳥取県介護支援専門員協議会研修「課題整理総括表及び評価表の活用」 1月30日
まなびタウン東伯
- 認知症研修 1月29日 西部医師会館
- 居宅介護支援事業所集団指導参加 西部総合事務所
- 認知症研修会 2月21日 倉吉体育文化会館
- 居宅包括連絡会（博愛苑） 2月12日、3月1日

その他会議

- 米子市地域包括支援センター会議（毎月 第1水曜日）9:30～11:00
- 米子市地域包括支援センター運営協議会 7月16日 15:00 ふれあいの里
- 米子市箕蚊屋地域包括支援センター専門部会（主任ケアマネ・社会福祉士・保健師）

4 緊急連絡体制整備業務実績

- 緊急通報装置作動確認訪問連絡（0件）

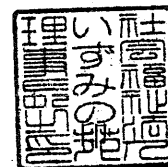
5 認知症予防事業実績

- 予防事業対象者として92人に対しタッチパネル、生活支援アンケート、電話訪問等を行い延べ96回フォロー実施

H27年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市淀江地域包括支援センター

住所 米子市淀江町淀江 1075 番地
 法人名 社会福祉法人いずみの苑
 代表者名 理事長 河本 弘 文



地域包括支援センターの設定目標

1 介護予防事業に関するケアマネジメント業務実施予定表 (実人数)	11人
2 新予防給付に関するケアマネジメント業務実施予定数 (実人数)	164人
3 実態把握業務 (実人数)	103人
4 居宅介護支援事業所連絡会	5回
5 担当圏域地域ケア会議	11回

年間日程 (概要)

1 介護予防マネジメント業務

介護予防事業・新予防給付 毎月実施

2 総合相談支援及び権利擁護業務

(1) 地域におけるネットワーク構築業務

地区講座打ち合わせ： 4/10 (金) H28/2/12(金)・2/17 (水)

公民館祭参加： 淀江 10/31 (土) 大和 11/7 (土) 宇田川 11/7 (土)

(2) 実態把握業務

新規介護保険認定者(毎月)

二次予防事業対象者 (随時)

来所・電話相談訪問 (随時)

(3) 総合相談・権利擁護業務

(毎月) 来所 電話 訪問 24時間体制実施

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

<居宅介護支援事業所連絡会>

圏域内実施： 5/18 (水)・8/27 (金) 3包括合同実施： 7/14(火)・H28/3/8 (火)

部会主催： 11/13(金)事例検討会

<包括的・継続的ケア体制の構築業務>

GHいずみの苑運営推進会議： 6回 4/20 (月) 6/12 (金) 8/27 (木) 10/28 (水)
 12/11 (金) H28/2/17 (水)

ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議： 2回 5/7 (木) 11/4 (水)

地域ケア会議： 全体会と地区別 4回 6/26 (金) 7/22(水) 11/17(火) 11/18 (水)

個別事例 7回 5/15 (金) 8/28 (金) 9/8 (金) 11/24 (火) 12/10 (木)
 H28/1/13 (水) 3/7 (月)

民生児童委員定例会：4/20(月)

認知症医療連携会議：8/6(木) 9/17(木) 10/22(木) 12/10(木)

米子市地域包括支援センター会議：毎月1回 計12回

米子市地域包括支援センター運営協議会：7/16(水)

主任ケアマネ部会：年8回 4/1(水) 5/13(水) 7/1(水) 8/5(水) 10/26(月)
12/2(水) 2/17(水) 3/11(水)

保健師等部会：年5回 6/18(木) 8/20(木) 10/15(木) 12/17(木) 2/18(木)

社会福祉士等部会：年6回 6/19(金) 8/21(金) 10/16(金) 12/18(金)

<緊急連絡体制整備業務>

通報装置作動確認：3回 11/2(金) 11/18(水) H28/3/29(火)

<その他>

研修会参加

地域包括支援センター職員研修会 5/29(金) 6/29(月)～6/30(火)

生活困窮者自立支援事業説明会 6/3(水)

キャラバンメイトフォローアップ研修 7/20(月)

予防事業従事者研修会 9/9(火) 10/9(金)

介護予防・日常生活支援総合事業に係る先進地視察 10/2(金)

北栄町地域ケア会議視察 1./12(火)

在宅医療推進フォーラム 2/11(木)

平成27年度米子市地域包括支援センター 収支決算

(単位：円)

	ふれあいの里	義方・湊山	住吉・加茂	尚徳	弓浜	箕蚊屋	淀江	合計
収入								
委託料総額	39,202,140	27,131,499	23,297,577	16,032,766	27,877,904	12,457,920	12,148,048	158,147,854
介護報酬等	25,950,360	15,835,520	16,152,260	7,947,600	12,900,000	6,000,560	6,475,540	91,261,840
繰入金	61,328					1,081,767	0	1,143,095
合計	65,213,828	42,967,019	39,449,837	23,980,366	40,777,904	19,540,247	18,623,588	250,552,789
支出								
人件費	53,504,864	29,234,000	29,576,233	20,176,320	33,332,966	17,182,742	12,374,470	195,381,595
管理費等	11,708,964	10,263,400	6,557,511	2,326,002	6,572,957	2,357,505	4,660,075	44,446,414
繰出金等		3,469,619	3,316,093	1,478,044	871,981		1,589,043	10,724,780
合計	65,213,828	42,967,019	39,449,837	23,980,366	40,777,904	19,540,247	18,623,588	250,552,789
備考								

平成28年度米子市地域包括支援センター 収支予算

(単位：円)

	ふれあいの里	義方・湊山	住吉・加茂	尚徳	弓浜	箕蚊屋	淀江	合計
収入								
委託料総額	42,898,420	27,071,083	23,271,130	15,997,766	27,815,152	16,121,922	12,121,400	165,296,873
介護報酬等	26,168,407	14,808,000	16,000,000	10,800,000	15,480,000	7,120,800	6,400,000	96,777,207
繰入金							22,600	22,600
合計	69,066,827	41,879,083	39,271,130	26,797,766	43,295,152	23,242,722	18,544,000	262,096,680
支出								
人件費	57,127,227	30,300,000	31,010,836	20,798,545	34,232,000	19,887,600	13,908,000	207,264,208
管理費等	11,939,600	10,451,000	6,179,600	2,407,400	6,514,800	3,355,122	4,636,000	45,483,522
予備費等		1,128,083	2,080,694	3,591,821	2,548,352			9,348,950
合計	69,066,827	41,879,083	39,271,130	26,797,766	43,295,152	23,242,722	18,544,000	262,096,680
備考								

平成28年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書
米子市長 野坂 康夫 様

米子市ふれあいの里地域包括支援センター
法人住所 米子市錦町1丁目139-3
法人名称 社会福祉法人米子市社会福祉協議会
代表者氏名 後 藤 巖



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	150人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	600人
3 実態把握	450人
4 居宅介護支援事業所連絡会	6回
5 担当圏域ケア会議	20回



* 相談窓口

来所、電話、訪問相談（24時間相談受付体制）

実態把握業務（介護保険未利用者の更新確認）・総合相談業務・権利擁護業務

* ケアマネ支援

地域内居宅介護支援事業所・サービス事業所の連絡会

地域のケアマネジャーのネットワーク形成支援

研修会の開催（事例検討会等）、各相談受付（困難事例に対する地域ケア会議の開催）

* 地域包括ケアシステムの構築

民生児童委員定例会に出席、各地域組織との連携、地域福祉推進委員会への参加

サロン・老人会等地域活動への参加、地域密着型サービス事業所運営推進会議出席、

地域包括支援センター周知活動、医療機関との連携

地域ケア会議開催（公民館毎の地域ケア会議のあり方を、地域の方と一緒に検討し開催）

総合事業の新規サービス開発に向けて、地域実態を把握し地域毎の仕組み作りに繋げる。

* 介護予防・日常生活支援総合事業ケアマネジメント

総合事業対象者アプローチ、日常生活圏域ニーズ調査に基づく個別訪問

* 介護予防給付に関するケアマネジメント

* 介護予防事業

認知症予防事業（タッチパネルと生活支援アンケートによる啓発事業）

地域健康づくり教室実施事業（6公民館で行われる地区講座に情報提供・共催）

地域活動サポート事業

* 包括支援センター運営協議会出席、米子市地域包括支援センター会議出席（月1回）・

各部会出席（主任CM部会・保健師部会、社会福祉士部会、必要に応じて総合部会）

* 緊急通報装置の受信・対応、状況確認（24時間体制）

* 各種研修会参加（全国・中国ブロック、他県内多数） * 訪問看護師養成研修受け入れ

* 福祉系大学・看護学校（医療センター、米子北高校）実習受け入れ

* 中学校区毎の計画

・啓成 民生児童委員を中心に地域との連携を図り、地域ケア会議の開催、地域の関係づくりを図る。買い物困難者への支援に関して、引き続き社協と連携を取り仕組み作りを行う。又、口腔機能向上支援モデル事業を実施し、介護予防の取り組みを広める。

・車尾 地域ケア会議開催に向けて、地域と計画・実施する。今年度新規にやって未来や開始する地区の支援と他地区でも活動が広がるように支援する。わがまち支え愛連絡会の継続に向けて、地域の関わり強化や滋養法提供を行う。

・福生 今年度より開催される地域福祉推進委員会に参加し、地域ケア会議開催に向けて関わっていく。サロン支援に関しては、例年通り関わりを継続したい。

・福米 住民主体の会（サロンや民生児童委員会）に出席し、情報収集しニーズの把握に努めながら、地域ケア会議開催につなげたい。地域包括ケア構築に向けて、地域のサービス提供事業所との関係づくりにも努力したい。

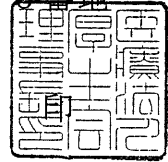
平成 28 年度米子市地域包括支援センター運営事業予定書

米子市義方・湊山地域包括支援センター

法人住所 鳥取県米子市彦名町 1 2 5 0 番地

法人名称 医療法人 厚生会

代表者名 理事長 星尾 彰



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	35 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	285 人
3 実態把握	204 人
4 担当圏域ケア会議	12 回
5 居宅介護支援事業所との連絡会	3 回

年間日程 (概要)

別紙の『米子市義方・湊山地域包括支援センターの主な活動予定』通り



平成28年度 米子市湊山・義方地域包括支援センターの主な活動予定

	介護予防マネジメント	介護予防支援業務	実態把握	予防教室	サポーター部会	サロン支援	地域支援体制構築(やって来や塾等)	自治会連合会・民生委員連合会等出席	居宅介護支援事業所連絡会
4月	320件	12件	17件	2回		2回		1回	
5月	320件	12件	17件			2回		1回	1回
6月	320件	12件	17件	3回		2回	1回	1回	
7月	320件	12件	17件		3回	2回	2回		
8月	320件	15件	17件			2回	2回		
9月	320件	15件	17件			2回	2回		1回
10月	320件	15件	17件			2回	2回	1回	
11月	320件	15件	17件	2回		2回	2回	1回	
12月	320件	15件	17件	1回		2回	2回	1回	
1月	320件	15件	17件			2回	2回		1回
2月	320件	15件	17件			2回	2回		
3月	320件	15件	17件			2回	2回		
合計	3520件	168件	204件	8回	3回	24回	19回	6回	3回

平成 28 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市住吉・加茂地域包括支援センター

住 所 鳥取県境港市誠道町 2083

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者 理事長 廣江 研



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	50人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	400人
3 実態把握	100人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3回
5 担当圏域ケア会議	6回

年間日程（概要）

* 総合相談業務（24時間相談受付体制）

- ・ 地域住民実態把握業務
- ・ 総合相談業務
- ・ 虐待・権利擁護支援事業

* 介護予防ケアマネマネジメント

- ・ 介護予防支援に関するケアマネジメント
- ・ 介護予防に関するケアマネジメント
- ・ 米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務

* 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・ 日常的個別指導対応・相談業務
- ・ 支援困難事例等への指導・助言
- ・ 居宅事業所とのネットワーク形成業務
（連絡会・事例検討会・研修会の開催等）

* 各地域包括ケアシステムの構築

- ・ 社会資源が連携するネットワークの構築
- ・ 圏域地域ケア会議の開催（各関係者との地域課題対応・個別ケース対応）
- ・ 民生児童委員連絡協議会等との情報交換・協力体制
- ・ 地区サロン・老人会等地域活動への参加・公民館祭・地域行事への参加
- ・ 地域包括支援センター周知活動

* サービス事業所・医療機関等との連携・協力体制の確立

* 緊急連絡体制整備業務（緊急通報装置受信業務・見守り体制）

* 各種研修・大会参加

* 各教育機関研修生受け入れ



平成28年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市尚徳地域包括支援センター

住 所 米子市石井 1238

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 研

法人住所 境港市誠道町2083



地域包括支援センターの設定目標

1 介護予防に関するケアマネジメント業務実施予定数 (実人数)	120 人
2 新予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数 (実人数)	200 人
3 実態把握	200 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3 回
5 担当圏域ケア会議	8 回



年間日程（概要）

<総合相談業務、権利擁護業務>

① 地域におけるネットワークの構築

- ・サロン活動参加、支援
- ・地域サポーター連絡会（年2回）
- ・民生児童委員連絡協議会との情報交換・協力多体制の構築（4地区年4回）
- ・担当エリアの医院との連携
- ・駐在所との連携
- ・公民館との連携（公民館祭、文化祭参加年4回）
- ・居宅包括との連絡会開催（3回）
- ・小学校主催の「いきいきフェスタ」参加（年2回）
- ・グループホーム・小規模多機能運営推進委員会・定期巡回随時対応型訪問介護看護医療連携会議 ・地域密着型特養運営推進会議（年16回）
- ・ケアマネ支援
- ・サービス事業所・医療機関等との連携・協力体制の確立
- ・認知症サポーター養成講座開催（年5回）
- ・地域支援体制構築（やって未来や塾）

② 総合相談、権利擁護業務

- ・来所、電話、訪問（24時間対応）

③ 実態把握業務

- ・地域住民実態把握（主に新規・生活圏域ニーズ調査該当者）
- ・認知症早期発見の取組み（生活支援アンケート・タッチパネル・認知症地域支援推進員との連携訪問）

<介護予防ケアマネジメント業務>

- ・介護予防ケアマネジメント、地域支援事業

* <介護予防事業>（別紙参照）

<地域ケア会議>

- ・「まちケア会議」年8回開催 個別事例の地域ケア会議随時開催
- ・「がいなケア会議」年2回開催

<その他>

- ・包括支援センター運営協議会参加
- ・包括会議、各種専門部会参加
- ・研修会・勉強会に参加
- ・実習生受け入れ（看護学校、福祉専門学校等）
- ・地域包括支援センターPR活動
- ・米子市緊急通報装置貸付事業にかかる受診センター業務（作動確認訪問 年2回訪問）
- ・担当エリアのインフォーマルサービスの把握

年間日程（概要）

<認知症スクリーニング検査>

- ・年2回4地区合同体力測定開催時に実施
- ・サロン、公民館にて実施

<絵本教室、疑似体験等>

- ・3小学校、米子高校、いきいきフェスタ
- ・認知症サポーター養成講座 地域住民、企業等

<地域活動サポート活動>

- ・17か所あるサロン支援
- ・3か所のやって未来や塾
- ・年2回4地区合同体力測定

平成 28 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市弓浜地域包括支援センター

住 所 米子市大崎 1511 番地 1

法人名 社会福祉法人真誠会

代表者名 理事長 小田 貢



地域包括支援センターの設定目標

1 介護予防に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	40 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	350 人
3 実態把握	250 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	4 回
5 担当圏域ケア会議	13 回

年間日程（概要）

別紙参照

「平成 28 年度米子市弓浜地域包括支援センター業務計画」

米子市弓浜地域包括支援センター 平成28年度目標管理表

理念

介護保険の理念
利用者本位
自立支援
自己決定

介護保険改正の理念
明るく活力ある超高齢社会の構築
制度の持続可能性
社会保障の総合化

真誠会理念
「私たちは、愛と謙虚さを基に、誠実で心に響く医療福祉を提供し、地域の皆様とともに歩み、安心して暮らせる街づくりに貢献します」

方針

基本方針
住み慣れた地域で支え合い、自分らしく安心・安全に暮らし続けられるまちづくり
～米子の地域包括ケアの実現をめざして～
第6期米子市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画より

基本方針
1 利用者様・患者様の権利を尊重し、尊厳を守ります。
2 利用者様・患者様の安心安全と、また心・魂に響く医療・看護・介護を提供します。
3 個人情報保護に努め、さらに施設サービスに関する情報を密にして信頼を得られる施設づくりに努めます。
4 地域、他の医療機関・福祉施設との連携を密にして信頼を得られる施設づくりに努めます。
5 充実した職員教育を行うとともに、また積極的に自己研鑽に努めます。

目標

①認知症に対する理解・普及に努めるとともに、認知症の早期発見に繋ぐことができる。
②老人福祉センターやサロン活動が活発に行われ介護予防を行うことができる。
③総合事業への移行がスムーズに行われるようにホームページ等を充実させ情報発信を行うことができる。

①いきいきサロン等、地域の現状把握・分析を行う。
②地域総合支援事業への移行
③介護予防マネジメント
④介護予防マネジメント技術の向上

計画

【本来業務計画】

項目	総合相談	権利擁護	包括的継続的ケアマネジメント支援	介護予防マネジメント	認知症
担当	竹内	川橋・高林	竹内	山崎・吉松・中村	松田
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ①総合相談プロセスを理解し、迅速丁寧な相談対応を行う。 ②ネットワークの構築 ・民生委員との日頃からの関係構築をはかる。 ・ホームページ等を活用した情報発信を行う。 ③実態把握 ④相談援助スキルの向上 <p>【具体的な行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員会へ出席 ・自治会長会へ出席 ・地域からの相談をもらさずアイズマンへ入力 ・民生委員や地域からの相談の返答 	<ul style="list-style-type: none"> ①成年後見制度・日常生活自立支援事業の普及・促進 ②高齢者虐待の防止 ③消費者生活相談室との連携 ④業務遂行能力の向上 <p>【具体的な行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護、高齢者虐待、消費者被害の事例一覧表を作成 ・社会福祉士部会で事例を通して対応方法を学ぶ ・地域への啓発活動 ・法人内の研修企画、運営 	<ul style="list-style-type: none"> ①包括的・継続的ケアマネジメント支援 ②介護支援専門員に対する個別支援業務 ③主治医・医療機関との連携体制の構築 ④ケアマネジメント能力の向上 <p>【具体的な行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅連絡会、事例検討会の開催 ・担当圏域77会議の開催 ・まちが7会議 ・弓浜包括ケアチーム会議の開催 ・中村 ・グループホーム運営推進会議への参加 ・西部医師会、西部福祉保健局主催の事例検討会等参加 	<ul style="list-style-type: none"> ①いきいきサロン等、地域の現状把握・分析を行う。 ②地域総合支援事業への移行 ③介護予防マネジメント ④介護予防マネジメント技術の向上 <p>【具体的な行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○弓浜老人福祉センター予防事業の支援：山崎 ○予防ケアマネジメント支援：中村 ○サロン等の活性化支援と内部調整：吉松 ○地域活動(サロン等)の現状把握：吉松 	<ul style="list-style-type: none"> ①米子市認知症早期発見(認知症初期集中支援チーム) ②絵本教室・高齢者疑似体験 ③オレンジカフェ運営支援 <p>【具体的な行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○弓浜認知症事例検討会開催：松田 ○絵本教室・高齢者疑似体験：高林 ○オレンジカフェ支援：川橋

米子市からの委託事業

【運営事業に関する実施項目】

1. 介護予防ケアマネジメント業務

		担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
(1)総合事業ケアマネジメント (事業対象者)	利用実人数	中村 (入カ木村)	総合事業対象者を把握し、健康づくり、介護予防の取組を行うことができる。	実人数 36人	実人数 40人	昨年同様程度の目標値とするが、8月頃に再設定予定。	・対象者の実態把握を迅速に行う。 ・計画を立案し、継続的に支援を行う。 ・総合事業への移行をスムーズに行う。
	うち新規						
(2)総合事業ケアマネジメント (要支援者)	利用実人数	中村 (入カ木村)		(2)(3) の実人数 334人	実人数 90人	H27要支援者への予防給付でマネジメント 月平均250件、実人数354人。 H27ご利用者の約1/4が総合事業対象者。 H28要支援者へのマネジメント件数の目標値350件とし、1/4事業対象者、3/4予防給付対象者とする。	・介護予防マネジメントを行う。 ・介護保険区分変更申請が必要となった時は、関係者と話し合いを行い、支援の振り返りを必ず行う。
	うち新規						
(3)介護予防給付マネジメント 入院中などのマネジメント	利用実人数	中村 (入カ木村)	要介護状態になることを防ぎ、要支援・要介護になってもそれ以上悪化しないようにし、要介護認定率の低減をはかる。		実人数 260人		
	うち新規						
(4) (1)~(3)のうち マネジメント委託件数	(1)利用実人数	中村 (入カ木村)		-	月平均 52人 (実人数 66人)	H27 月平均50件	・介護から要支援の認定の場合は、引き続きの担当を居宅介護支援事業所へ依頼する。 ・新規利用者においても、地域性やサービス利用状況等において居宅介護支援事業所へ依頼する。 ・居宅介護支援事業所と連携し、総合事業への移行をスムーズに行う。
	うち新規						
	(2)利用実人数						
	うち新規						
	(3)利用実人数						
	うち新規						

2. 総合相談業務及び権利擁護業務

		担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
(1)総合相談業務(述べ件数)		全員 (入カ木村)	地域住民からの相談を受け、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローする。	8017件	8000件	昨年度から引き続き、今年度も関係機関との連携強化を目標とするため。	・総合相談プロセス(地域包括運営マニュアルH27)を理解し、迅速丁寧な相談対応を行う。 ・相談対応の記録を徹底する。
(2)実態把握業務(実人数)		全員 (入カ木村)	地域に存在する問題やニーズを発見し、早期対応することができる。	277人	250人	昨年度計画的に把握を行ったため、昨年同様程度の目標値とする。	・美保・弓ヶ浜地区で目標値を設定し、立案した実態把握調査計画に沿って実践する。
(3)高齢者虐待に関する対応件数		川橋	虐待防止の早期発見、早期対応に努めることができる。	60件	50件	昨年度と同程度の見込みであるため。	・ネットワークを活かし、虐待を早期に発見し、早期に対応する。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント業務

		担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
(1)居宅連絡会、事例検討会の開催(回)		竹内	地域の関係機関、介護支援専門員との連携体制の構築を支援する。	3回	4回	4ヶ月に1度の計画を立案したため。	・主任ケアマネ部と連携しながら、居宅連絡会や事例検討会を開催する。 ・具体的なテーマを決め、計画立案する。
(2)担当圏域ケア会議の開催(回)	専門職	竹内	高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を同時に推進し、「地域包括ケアシステム」を実現することができる。	3回	3回	居宅連絡会と連携しながら定期・随時開催を行う。	・圏域別地域ケア会議「まちケア会議」米子市「がいのケア会議」を理解する。 ・「まちケア会議」の実施方法を理解する。 ・計画立案し、実践する。 ・個々の事例検討会を積み重ね、地域の課題を把握する。
	個別事例			10回	4回	昨年度と同程度の見込みであるため。	
	地域ケア会議			6回	6回	和田町：年間計画に沿って開催する。	
(3)弓浜地域包括ケアチーム会議の開催(件)		竹内	ケアマネジャーに対して、専門的な見地からの個別指導や相談への対応を行うことができる。	34件	32件	毎週1回実施予定であるので年間48回、他のカブレスもあがることや昨年度の回数も考慮したため。	・弓浜包括ケアチーム会議を定期的に行う。 ・会議後、どのような結果となったか会議時に前回の報告を行う。
(4)ケアマネジャーに対する個別支援(件)		竹内 (入カ木村)		138件	100件	昨年度から引き続き、今年度も居宅介護支援事業所との更なる連携強化を目標とするため。	・主任介護支援専門員を中心に支援を行う

4. 地域におけるネットワーク構築業務

		担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
(1)弓浜地域の民生委員会への出席		竹内	民生委員との連携を強化する。	6地区2回ずつ	6地区2回ずつ	昨年度は4月、11月の年2回に6地区に参加した。今年度も年2回参加予定であるため。	・民生委員の会に必要に応じて出席する。 ・民生委員の会に参加することで、日頃からの関係をつくる。
彦名町				2回	2回		
夜見町				2回	2回		
富益町				2回	2回		
崎津				2回	2回		
和田町				2回	2回		
大篠津町				2回	2回		
(2)公民館祭参加(タッチパネル、認知症相談)		松田		地域との交流を深める。	6地区1回ずつ		
彦名町			1回		1回		
夜見町			1回		1回		
富益町			1回		1回		
崎津			1回		1回		
和田町			1回		1回		
大篠津町			1回		1回		

	担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
・地域支援体制構築(回) 合計			8回	25回		
体力測定会	山崎	自主運動サークル活動数を増やし、内容の充実をはかる。	2回	2回	昨年度と同様に開催する。	・体力測定会にて運動の必要性を理解してもらえるよう開催を行う。 ・結果のデータ管理を行う。また、昨年度と今年度の比較ができるようにする。
やって未来や塾			6回 (開催箇所:1ヶ所)	9回 (開催箇所:1ヶ所)	地区での開催支援を行う計画であるため。	・活動内容がマンネリ化にならないように健康運動指導士等の専門家が活動の活性化や質の向上をはかる。 ・自主活動につながるよう支援を行う。
彦名町(彦名地区介護予防教室)	山崎吉松		0回	3回	今年度の計画予定数であるため。	・彦名公民館との連絡調整を行う。 ・自宅で継続できる運動を紹介する。
崎津(健やか体操教室)	山崎吉松		-	11回	今年度の計画予定数であるため。	・昨年度開催したやって未来や塾のフォローを行い、自主活動へつなげるよう支援を行う。

(4) 弓浜地域老人福祉センター

	担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
ふらっと運動教室	山崎	健康運動指導士による、今後の健康づくりのため、介護予防のため、運動習慣づくりのためのきつかけのための運動教室。	H27.2から6回	36回	今年度の計画予定数であるため。	・年間計画に沿って実施する。 ・自主的な運動習慣づくりのための運動指導を行う。
がいなみっく予防トレーニング	山崎	運動することの楽しさを体感し、運動効果を理解してもらい、運動習慣に繋げるため、筋力トレーニング、有酸素運動、ストレッチなどを3ヶ月行う教室。	-	36回	今年度の計画予定数であるため。1クール3ヶ月(12回)を年3クール開催	・年間計画に沿って実施する。 ・自主的な運動習慣づくりのための運動指導を行う。
介護相談	竹内	地域の方が気軽に介護相談できる。	-	12回	月1回開催予定。	・月1回老人福祉センターで相談窓口を設ける。

弓浜包括独自の取り組み

6. 実習生受け入れ

	担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
米子医療センター附属看護学校3年	竹内松田	地域における医療・福祉・介護の連携を理解することができ、将来地域を視野において働く人材を育成する。	10名	8名	例年どおり。	・実習期間中に、実習目的に沿った地域事業内容が提供できるように計画立案する。
米子北高等学校看護専攻科2年生			6名	10名		
鳥取県看護協会訪問看護職員養成講習会			2名	2名		
YMCA米子医療福祉専門学校(地域福祉論)	竹内木村		12名	12名		・地域の方との交流の機会を持てるよう計画立案する。

7. 認知症に対する取り組み

	担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
(1) 認知症サポーター養成講座	松田川橋	職場や地域の集まり等にて認知症サポーター講座を実施し、多くの認知症サポーターを養成し、認知症に対する偏見を無くす。	3回 110名	3回 60名	昨年度と同程度開催する予定。	・自治会単位での認知症サポーター養成講座、フォローアップ教室を開催する。
(2) 認知症サポーターフォローアップ講座(回)	松田川橋		0回	1回	地域にて1回開催予定とするため。	
(3) 公民館・いきいきサロンでの認知症講座(回)	松田川橋	認知症への理解を深めるための普及啓発の推進をはかる。	13回	10回	例年どおり。	・認知症の理解、早期発見の必要性を理解する内容の講座を開催する。 ・いきいきサロンに参加されている方を地域の力に変えていけるような働きかけをする。 ・小学校PTA研修会等をにて啓発活動を行う。
(4) 認知症を早期に支援するための活動の展開	松田	認知症の早期発見・早期受診につなげ、認知症の容態に応じた適時・適切な医療介護の提供を行う。	14人	15人	昨年度と同程度と考える。	・早期診断・早期受診の体制整備の再構築を行う。 ・認知症サポーターへの相談、検討会議の開催を行う。 ・弓浜認知症事例検討会を定期開催する。
対象者(初期集中支援)			10回	12回	月1回開催予定。	
会議開催(弓浜認知症事例検討会)						
(5) オレンジカフェの活動支援(回)	川橋	認知症の人やその家族、地域住民、専門職等が集い、気軽に相談ができたり、認知症への理解を広めたりするオレンジカフェの充実をはかる。	25回	25回	昨年度同様に地域内のオレンジカフェの支援を行うため。	・弓浜オレンジカフェ(出前カフェ)、富益オレンジカフェ、和田オレンジカフェの支援を行う。 ・富益地区のいきいきサロンへ等への地域活動へ参加するための依頼、調整を行う。

8. その他

	担当	目的	H27実績	H28目標値	目標値の根拠	行動計画
(1) 支援センター便り発行(回)	木村	介護予防、認知症、制度等についての啓発を行う。	3回	3回	計画的に発行していく。	・年間計画を立案し、発行する。 ・掲載内容を各職員が分担し、便りを作成する。

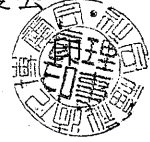
平成 28 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市箕蚊屋地域包括支援センター

住 所 米子市一部 5 5 5 番地

法人名 社会福祉法人 博愛会

代表者 理事長 安田 明文



地域包括支援センターの設定目標

1 介護予防に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	90 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	60 人
3 実態把握	108 人
4 担当圏域ケア会議	7 回
5 居宅介護支援事業所との連絡会	2 回

年間日程

(1) 介護予防ケアマネジメント業務

ア. 介護予防に関するケアマネジメント業務

総合事業についての説明会実施（サロン、民生委員定例会など）

総合事業申請

介護予防サービス支援計画

サービス担当者会議

モニタリング（3 ヶ月毎）

評価（6 ヶ月毎）

イ. 介護予防支援に関するマネジメント業務実績

- ・ 認定者への連絡調整と訪問→月末に確認（個人目標提出による）
- ・ ケアマネジメント業務の適正化推進
- ・ アセスメント、サービス担当者会議開催、原案プラン作成、記録の徹底、モニタリング、評価等→月 1 回の事業所内確認

ウ. 米子市地域包括支援センター運用管理システム設置及び管理業務

- ・ ワイズマンソフトの活用管理→請求業務（月 1 回）等の研修実施



(2) 総合相談支援及び権利擁護業務

- ア. 実態把握業務：月 9 件目標、民生委員等との同行訪問→随時
- ・ 独居世帯の訪問強化→月中旬に計画（個人目標提出により確認）
 - ・ 民生委員との連携→民生委員定例会参加（1/月）、情報交換。
- イ. 総合相談業務：訪問・専門機関との連携強化
- ・ 相談窓口として広報→機関紙発行（年 4 回）、地域サロン等で配布。
 - ・ 医療機関との連携強化→会議・研修会参加、地域の診療所との連携
 - ・ 4 地区公民館との連携（月 1 回訪問、情報共有連携のための会議）
- ウ. 権利擁護業務：行政、民生委員、地域、警察等関係機関との連携。
- ・ 困難事例対応（相談対応、個別地域ケア会議）
 - ・ 成年後見、権利擁護の活用→うえるかむ連携強化・研修会参加
 - ・ 認知症地域支援推進員との連携・同行訪問
- エ. 地域におけるネットワーク構築業務：公民館等地域組織連携
- ・ 公民館との連携強化：公民館祭参加 10～11 月、月 1 回訪問
 - ・ 4 地区民生委員定例会への参加→年 12 回目標
 - ・ 地区社協・在宅推進委員・保健推進員との連携→月 1 回参加
 - ・ 医療機関との連携：ケアプラン配布、個別ケースでの情報共有。
 - ・ 老人クラブ、自治会、地域サポーター、サロンとの連携→月 1 回参加。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ア. 日常的個別指導・相談業務
- ・ 居宅介護支援事業所との連絡会（1/月）、相談対応（随時）
- イ. 支援困難事例等への指導・助言業務：個別相談随時対応
- ・ 居宅介護支援事業所との事例検討会開催→年 2 回
 - ・ ケアマネジメント業務適正化推進
 - ・ 医療機関との連携体制構築
- ウ. 包括的・継続的なケア体制の構築業務：介護支援専門員後方支援
- ・ 医療機関、行政、専門関係機関とのネットワーク形成業務
- エ. 地域におけるケアマネジャーのネットワーク形成業務
- ・ 米子市主任ケアマネの会開催
 - ・ 研修会等勉強会開催→年 2 回

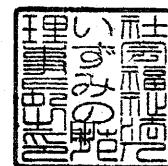
- (4) 地域包括ケアシステムの構築に関する業務
- ア. 地域の社会資源が連携するネットワークの構築
(地区社協・地域組織との連携)
- イ. 圏域内の医療機関、介護サービス事業所、民生委員、自治会、ボランティア組織、その他各種団体と連携し、地域課題解決に向けた「地域ケア会議」を開催し、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- 年間7回予定(個別ケース、地域課題を含む)
- 平成28年度米子市箕蚊屋地域ケア会議開催(9月、2月開催予定)
- (5) 緊急連絡体制整備業務:緊急時の連絡体制整備が必要な世帯に対し、緊急通報装置の設置及び日常業務において訪問等により重点的により見守りを行う。
- ・独居世帯訪問、作動確認、協力員確認(定期的に見直し実施)
- (6) その他
- 包括的支援事業の実施については、「地域支援事業の実施について」、「地域包括支援センターの設置運営について」、「地域包括支援センター運営マニュアル」を遵守し、保険者に確認し実施する。

以上

H28年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市淀江地域包括支援センター

住所 米子市淀江町淀江 1075 番地
 法人名 社会福祉法人いずみの苑
 代表者名 理事長 河本 弘 文



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定表 (実人数)	50 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数 (実人数)	130 人
3 実態把握業務 (実人数)	50 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	5 回
5 担当圏域ケア会議	4 回

年間日程 (概要)

<H28年>

- 4月 宇田川分館地区講座 (21)
 淀江公民館地区講座 (15)
 民生児童委員定例会 (18)
 GH いずみの苑運営推進会議 (20)
- 5月 ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議
- 6月 圏域居宅介護支援事業所連絡会 (中旬)
 地域サポーター会議 (中旬)
 圏域地域ケア会議 (下旬)
- 7月 淀江公民館地区講座 (5)
 地区別地域ケア会議 (下旬)
- 8月 GH いずみの苑運営推進会議 (下旬)
 ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議
- 9月 大和分館地区講座 (14)
 緊急通報装置作動確認 (3台)
- 10月 講演会 (介護予防に関する)
 宇田川地区敬老会
 大和地区敬老会
 公民館文化祭 ※淀江 (29~30)
 GH いずみの苑運営推進会議 (下旬)
- 11月 公民館文化祭 ※宇田川 (5~6)・大和 (12~13)
 淀江地区敬老会
 ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議
 淀江圏域居宅介護支援事業所連絡会 (下旬)
 高齢者疑似体験 (淀江小学校)



- 12月 宇田川分館地区講座（8）
絵本教室（淀江小学校）
GH いずみの苑運営推進会議（下旬）

<H29年>

- 1月 大和公民館地区講座（18）
2月 GH いずみの苑運営推進会議（下旬）
緊急通報装置作動確認（下旬）

※ 地域包括支援センター会議（月1回）

主任ケアマネ部会（月1回）

社会福祉士等部会（1回/2M）

保健師等部会（1回/2M）

事例検討会（年1回/部会主催・年1回/三包括合同主催）

居宅介護支援事業所連絡会（市主催・部会主催・三包括合同主催 圏域）

地域ケア会議（個別・随時）

実態把握業務（随時）

権利擁護業務（随時）

総合相談業務（随時）

認知症サポーター養成講座（団体等対象）

地域ネットワーク構築業務（地域組織等との連携/随時）

緊急通報装置対応（24時間） 研修会参加（随時）・包括PR活動（随時）

地域サロン支援（随時） 地区公民館サークル活動支援（随時）